

ドリーム・ゴースト・マザー

娘のために、天国から一時的に帰ってきたママとそしてパパとの
娘のために尽くす親の愛

いづみかほる

厳かなパイプオルガン系の音楽のオープニングイメージ。
しばらく続き、突然ジングルベルの軽快なリズムに変わる。
緞帳上がる。

舞台半分が家の中、もう半分は家の外。

広々としたへや、へやじゅうクリスマスの飾りで溢れている。

パパと五歳のみき、楽しく歌いながらクリスマスツリーに飾りをつけて
いる。

♪ジングルベルの歌を口ずさみながら楽しくうたっている。

歌が終わり後奏の中で

パパ　　みき、今日は何の日か知ってるかい？

みき　　うん！知ってるよ！クリスマスイブ！サンタさん来るかなあ？

パパ　　ああ来るとも！

イントロ

うたい始めるパパとみき

♪パパとみきのメリークリスマス

△パパ△

リンリンリンって聞こえるかい

△みき△

リンリンリンって聞こえるよ

△。パ。パ。▽

シャンシャンシャンて聞こえるかい

△みき▽

シャンシャンシャンて聞こえるよ

△みき▽

いまサンタさんどこにいるのかな？

いまトナカイさんどこにいるのかな？

△。パ。パ。▽きつと △みき▽きつと？

△。パ。パ。▽きつと △みき▽きつと？

△。パ。パ。▽みきのうち

△みき▽みきのうち？

△。パ。パ。▽一生懸命

△みき▽一生懸命？

△ふたり▽探しているよ

間奏

パ。パ、みきを膝に入れる

△パ。パ▽きつと △みき▽きつと？

△パ。パ▽きつと △みき▽きつと？

△パ。パ▽みきのうち

△みき▽みきのうち？

△パ。パ▽一生懸命

△みき▽一生懸命？

△ふたり▽探しているよ

歌が終わるとパ。パの携帯が鳴る。

ドキッとするふたり、顔を見合わせるふたり。

パパがどうするのかじっと見つめるみき。

携帯に出るか出ぬか迷っているパパ。

だがみきを膝からおろし、結局携帯に出るパパ。

パパ

はい！……はい……わかりました、すぐまいります

スマホを見つめ、一瞬動けないでいるパパ。

じっと見ているみき。苦笑するパパ。

みき

会社……ですか？パパ？

パパ、みきの傍に寄る。

パパ ごめん……あのねみき、会社で困ったことが起きちゃったんだ、パ

パが来ないとわからないことがあるんだって……だから……

みき 遅刻ですよパパ、早くしなさい

パパ みき……ごめん（抱きしめる）

静かにイントロ

背広に着替え始めるパパ

ぬいぐるみを抱いているみき

♪ パパの気持ち

みきよ おまえは。パパの命 みきよ おまえは。パパの生きがい

だけどみきよ おまえに是非 パパは聞いてみたい

パパはママの代わりが

出来てるだろうか……？

間奏

支度を済ませたパパ、みきにお別れのキスをする。

明るく見送るみき。もう一度抱き寄せ抱き上げるパパ。

パパ

じゃあね、なるべく早く帰ってくるから……ほんとにごめんねみき

もう一度キスをして出てゆく

みきよ おまえはパパの心 みきよ おまえはパパの喜び

だけどもきよ こんな時ふと思うんだ

ママがここにこの世にいてくれたなら……

後奏の中

パパ

(死んだママに言うように) おいママ! みきのママ! 勝手に先に天国にいくなんてずるいよ! 俺が……! このパパがこんな(泣いてる) 悲しい思いしてるのに……ずるいっただらありやしない (大きなため息) あああ! ママはきつと今頃、あの空の上で雲かなんかにふんわり乗っちゃってさ、気持ちよさそうにしてるんだろうなあ……天国良いとこ一度はおいででなんて言うからさ、気持ちのいいとこなんだろうなあ……のんびりなんかしてさ

ママ、パパの背後に現れる

ママ
のんびりなんかしてないわよ！

パパ
のんびりなんかしてないわよ……え？

後ろを振り向く

パパ
あ！？

ママ
のんびりなんかしてないわよ！毎日毎日毎日毎日あんたたちのこと
が

パパ
(びっくりしている) わああ！

ママ
気になって気になって気になって気になって天国からいつも見て
るんだから！

パパ
え！？ええ？！

ママ
私と同じ日に天国に来た仲間達なんかさ、みんなのんびりしたもの

よ、残してきたご家族になあんの心配もなく、ゆつくりと天国でくつろげてんの、羨ましくて！

パパ
はあ!？

ママ
私なんて、毎日上から見てもハラハラのしどうしよ!もうちよつと
しつかりして頂戴!

パパ
あ……ああ

ママ
そもそも貴方の計画つてめちやめちやなのよ!いい?朝食の時間決
めたら、作る時間考えて何時に起きるのか決めればいいこと!それ
だけじゃない?

パパ
はい

ママ
なのにどうして毎朝てんてこまいなの?

パパ
良く知ってるなあ!

ママ
みきを保育園に連れてゆく時間だって、きちんと計画にいれとかな
くちやだめでしょう？

パパ
入れてるよ！

ママ
うそ！この間忘れたでしょ！慌ててひき帰してたじゃない！

パパ
あ！それも知ってるんだ！

ママ
知ってるわよ！何もかも知ってるわよ！私ずっと上からいつでもふ
たりを見てるんだもん！！（泣く）

ママ、パパに抱きつき泣きじゃくる。

ママ
パパ〜！

パパ
ママ〜！ママなんだねやっぱり！

ママ
そうよ！パパ、会いたかった！

ふたり号泣する。

ママ

パパ！ママも！私ね、まだ死にたくなかったわ……だから天国の入り口でわたし足をふんばったの、絶対この中に入らない！って！でも……無理！私気を失って気がいたら天国にいたの〜！！

パパ

ママ、さぞや未練が残っただろう？僕がこんなためパパだから心配で、それでこんな風に夢の中に出てくるんだ……夢？夢？これは夢なのかい？

ママ

夢なんかじゃないわ、ママはね天国の神様から特別に許可を頂いてきたの

パパ

特別に許可？じゃあこれから又三人一緒に暮らせるの？愛し合えるのかい？

ママ

それはできないの……よく聞いてパパ！特別にママはね午前0時までこの世にいるのを許されたの

パパ 午前0時？

ママ そうよ、やっと許可がもらえたの！天国の神様っていいかただけど、たまにご機嫌斜めの時もあるから許可もらうのってけっこう大変なのよ！あっそうだ！この世では今何時？

パパ (とけいを見て) この世ではもう8時をまわってるよ、でも……いったいどうしたというの？特別に許可をもらってまでこの世に戻ってくるなんて……

ママ 今日はクリスマスイブじゃない！これから会社にいかなきゃいけないでしょ？トラブルが起きたんだものね仕方がないわ

パパ 聞いてたんだその話しも

ママ ええ、クリスマスイブだっていうのにみきはひとりでお留守番よ！ひとりぼっちのみきの為に、何か素敵なクリスマスプレゼントできないかなあ……ってそう思って……特別の許可頂いてこの世に下りて来たの

パパ ……そっかあ（突然元気になり）そうだよね、ひとりつきりで待つ

てるみきに素敵なクリスマスプレゼント！うん！何か考えよう！……
こんなのどう？宅急便屋さんに頼んで何かプレゼント！

ママ そんなのありふれてるでしょ？！

パパ じゃあレンタルビデオ何本か借りてきてあげるってのは！

ママ そんなのどこが素敵なのよ？！

パパ だよね……あああ……何かないかなあ、今日はクリスマスイブ！こんな時にサンタクロースなんか、さあ〜と現れて力になってくれたりなんかしたらいいんだけどなあ、さあ〜と現れてさ

サンタクロース、自分で「さあ〜つ」と言いながら現れる。

パパ あ！

ちよつと風変わりなサンタクロース、とにかく忙しそうにして

いる。

ママ サンタクロースよ！

パパ ああわかつてる……

ママ ねえパパ、聞いてみましょうよ、サンタクロースならきつといいア

アイデアくれるわよ！だってサンタクロースってプレゼント配達人なんだもの！

パパ そうだね

聞こうとするパパ、忙しくしている様子に気が引けるパパ。

パパ あの……

サンタ いやいやいやいやまいったまいった！忙しいったらありやしない！

い！まだまだ仕事は残ってるってか？良い子たちが寝る前に準備準備準備が必要ってわけよ！ええつと誰かわしを呼んだかい？

パパ
はい！僕が……！

サンタ
ああ、あなたですか？あなたは確かここのお嬢ちゃん、確かみきちやんっていったかな？みきちちゃんのパパだね、それからそちらのあなたは三年前に死んだみきちちゃんのパパ……だよ？そんなもって今夜はクリスマススイブ！なのに、パパの会社でトラブル起きてこれからパパは会社、可哀相にみきちちゃんひとりお留守番、そんなみきちちゃんの為に素敵なおプレゼントをするにあたり、何かいいアイデアはないかなという質問だね？

ふたり
（見抜いていることに啞然としながら）はい！そのとおりです！
サンタ
しかしまあ目が回る目が回る！ちよつと小休止！

そのあたりに座り込むサンタ

サンタ
（パパに）一本めぐんでくんない？

パパ あ！はい、気がつきませんでごめんなさい

急いで煙草を一本サンタに渡す。パパ。

サンタ 火を

パパ ああ、ごめんなさい重ね重ねごめんなさい

サンタ かたじけない

サンタ、美味しそうに大きく吸い込む。

サンタ うまい！いやいやしながら何故こうも毎年忙しいんじや？

パパ 子供はどんどん減っているのにどうしてなんでしようねえ？

サンタ そりゃあ簡単だよ！

パパ わかってるんですか？じゃあ聞かないで下さいよ

サンタ わし、聞いたかい？聞いた覚えはないがなあ

ママ で、どうして忙しいんですか？

サンタ サンタが少なくなっただよ！

ママ え？どうして？

サンタ リストラ！わたしたちの世界でもそういうのあるんだよ！リストラの分、ひとりの負担が大きくなってんだから、わたしたちだってけっこう大変！あの子のおうちはあのプレゼント、この子のおうちはこのプレゼントってな、ひとりひとりコンピューターのデータと照らし合わせてやるんだよ、今じゃあもうアイテエの時代だからよ！

パパ 相手？どの相手？

サンタ は？（噴出す）アイテエだよアイテエ！パパ知らねえの？アイはインフォメーションだ、そしてテエはテクノロジー！つまり情報技術ってことだ、そのくらい知らないと恥かくよ！この会社人間が！

パパ ああアイテエですね？

サンタ アイテエだよ、だからさつきからそう言ってたんだろ？

パパ (楽しくなってきた) はい！

サンタ わしたちサンタの世界もパソコン無しじゃ動けない！ほれ(持っている小型パソコンを見せる)この通り！小型パソコン持たされてんだから。何でもデータデータだよ！全部データに基づいて事を判断してんだからな！データじゃわかんないもんもあるだろうよ……なあ！生身の人間同士、触れ合って初めてわかってことだってあるとわしは思うがなあ、人と人との触れ合いって奴よ

ママ 死んだ人はどうなのかしら？

サンタ え！？

ママ 死んだ人はやっぱり触れ合うことは出来ないのでしょうか？どうしたら力になれるのでしょうか教えて下さい！

サンタ ちよ、ちよ、ちよっと待ってね、わしは宗教団体の代表でもなんぞ

もないわけで

ママ
ごめんなさい……

サンタ
ああいやいや、そんな謝られても……それはそれで困ってしまうわけだ、つまりねこの世の人はあの世のことをあの世って言うしき、あの世の人はこの世のことをこの世って言うんだけどさ、ほんとさこの世もあの世もお互いすっごい影響しあっているわけだ！みんな多分気が付いてないと思うけどね。だから、この世もあの世も大きないみでおんなじ世界なんだよ、お互いが見えてないだけの話だ！おろつといけないいけない、小休止が大休止になってしまう

パパ
あの～

サンタ
ああ忙しい忙しい

パパ
あの～

サンタ
何？何か聞かれてたっけ？（二人の様子を見て）ああ、そうかそうか忘れるところだった

サンタ、おもむろに小型パソコンを開き手早く入力する。

サンタ
ではそういうことで！

行きそうになる

パパ
あのみ

サンタ
忙しいんじゃない

パパ
はあ……でも

サンタ
(行きながら) だからパパの携帯にメールしといたから！

パパ
携帯？

サンタ
ああ、しごく簡単なアイデアだ、説明してるひまはない！許せ！で
はのちほど！

つと行ってしまおう

ママ 何あれ！？大丈夫なのかしらあの人

パパ (携帯見ながら) 何もメールじゃなくったって口で説明すりゃいい
だろう？口で！

ママ あの人のいわく、アイテ-の時代だから？ (笑う)

パパ (苦笑して) なんだよ全く！ (受信の音) ああきたきた、ええ？何々？
ママ 読んでパパ！

パパ このメールを愛するパパに心を込めて送る……？なんだよ気持ち悪い
いなあ全く！なんだって？これを始めるにあたって？ゲームじゃな
いんだから！心してことにあたらない……？わかって
るよそんなの……まず最初にすべきことはママにかかっている？

ママ え！？なんなの？

パパ みきちちゃんの願いごとを探ることだ！探偵ごっこじゃないんだか

ら！あのじいさん面白がってない？

ママ つまり、みきの願いごとを知ることよね

パパ うん！おお？なんだって？ただし！びっくりマークがみつつも付いてるよ！おまけに怖い顔マークまで！

ママ ただしなんなの？

パパ ママの姿はみきちちゃんには見えないことを忘れぬように……そっか

……

ママ ……わかってるわ

パパ ママの声も聞こえず姿も見えずもちろん話しもできない

ママ ……わかってるわ

パパ 当然みきちちゃんを抱きしめることもできない……しつこいよ全く！

ママがわかってるって言うてるだろう！

ママ しかたないわ、ママはもうこの世の人間ではないんだもの

パパ でもおかしいなあ何故僕にはママが見えるんだ？（又携帯に目を移す）書いてあるぞ、そこで、ならば何故パパにはママが見えるのか

という疑問をもったと思う、おおすがだ！で？それについてはわしにもわからん！なんだよそれ！この世とあの世の間には常識では考えられないような見えない力が生まれる場合があるのだ、ほほおなるほど！これはまあまあ説得力あるなあ

ママ 感心してる場合じゃないでしょ？パパ！

パパ ああそうだね、次次！次にママはみきちちゃんの願いごとをパソコンで入力保存し、それをパパの会社のパソコンに添付して送信する

ママ ええ？！パソコンなんて触ったこともないのに……！

パパ その次にパパはそれに「みきちちゃんがもらった夢のクリスマスプレゼント」と冒頭のタイトルを加えてママに送り返す、そしてママはそのファイルを開いて確認し、今度はわしの小型パソコンに送信す

る、最後はわしの出番だ任せておけ！ややくしいことさせるなあ…
…全く！

パパの携帯が鳴る

着信が会社からで慌てるパパ

パパ
あ！いけない！会社からだ！忘れてた！（出て）はい！すみません、

あ！電車が遅れてるみたいで……はい、まいります、すぐはい！申し訳ありません、失礼します

慌てるパパ

パパ
ママ！じゃあ成功を祈る！

ママ
お互いに！

パパ うん！メール待ってるから！

ママ うん！

行ってしまう。パパ

急に心細くなるママ

イントロ

ママ パパア〜！（大きく溜息）私に出来るの？

ゆっくり家の中をのぞくママ

そっと入ってゆく

♪ただいまママよ

ママ

(みきの傍に寄り) みき……!あなたにはママの声が聞こえないのよね?

ただいまママよ ただいまママよ

あなたをうでに抱き うたを聞かせてあげたいわ

ママ

みき……あなたとママとパパと三人でよく一緒に歩いたわ、覚えてる?

ただいまママよ ただいまママよ

あなたと手をつなぎ

いっしょに歩いてゆきたいわ

ママ
みき……あなたとおはなしできたらどんなに幸せでしょう

この世ですくすく そのままに生きておくれ

それがママの願い それがママの願い

ママ
みき……（泣いてしまう）あなたの願いごとはなに？

泣いているママ。

クリスマスの飾りやぬいぐるみ相手にひとりで語りかけたり歌
をうたってあげたりしているみき、ママ、その様子で何か気が付
く。

ママ
そうだわ！みきはこのへやのみんながお友達！今夜のクリスマスイ
ブをこのへやのお友達と楽しく過ごこさせてあげられたら喜ぶわ！……

…きつと！これをかなえてあげることよ！わかったわ！さてと、そうと決まったらその内容をパソコンに入力ね、パソコンパソコン…
…つと

パソコンを探すママ。

へやのまんなか置いてあるパソコンを見つけるママ。

ママ

これこれ！ええつとどうやるのかしら？電源はどこ？なんてったつ

て初めて触るんだから！わかんないわよ、これが電源ね

近くに置いてあるパソコンの本を手に取り夢中になってゆく。

ママ

文章ってどうやって入力するわけ？ワープロなら多少やってたけどパソコンは初めてよ！え！何この縦棒！うくんもう！何がアイデー

の時代よ……あ！そうか！わかったわかった…

ひたすら励むママ

音楽

みき

みんなで楽しくうたおうね、みんなで一緒にすごそうね、

ツリーさんもブーツさんもそれから……つとうたのようなひとり言のような感じでいるみきだがふと、ひたすら励んでいるママのそばに近寄り、キーボードをさりげなくたたく。

ママ

ああ〜！！何すんの？！消えちゃったじゃない！

当然、何も聞こえてないみき。

みきにとってキーボードをたたくのはいつものこと、鼻歌まじり

でスキップしている。

ママ

(その様子を見て) 頑張らなくっちゃ!

再び続ける

みき

それからそれからキラキラ星さんも、それからそれから……

つと言いながら、又ママのそばに来て、今度は両手でキーボードをたたく。

ママ

ぎゃあ!! (振り向いて) みき!! 何てことするの?!

当然、聞こえないみき、鼻歌を歌っている。

ママ
って怒ってみたところでみきには聞こえない、見えないのよね……

私が頑張るしかないのよ

それ以降、相変わらず鼻歌まじりのみき、キーボードをたたくことも繰り返され、ママは仕方なくうまくかわしながら頑張るしかない。

ママ
出来た！これで大丈夫よね！（改めて説明書を見て）うまく届くか

しら……この通りにやっただから平気よね（大きな伸びをする）

さて！これで今度はパパからのメールを待てばいいのよね

ソファアーに座ってぬいぐるみで遊んでいるみき。

そっと近寄り隣に座るママ。

ママ
みき……その子の名前はなあに？

みき
くまごろう

聞こえたんだろうかと驚くママ

ママ
聞こえてるの？みき！

みき
くまごろうくまごろう

やっぱり聞こえてない、がっかりするママ、でもすぐ納得。

ママ
くまごろういっしょにおさんぽしましょう

みき
おさんぽおさんぽ

ママ
えー？やっぱり聞こえてるの？みき？

みき
おさんぽおさんぽ

情けない自分を思うママ

ママ
情けない……でもこんなかみ合わない会話でもないよりはいいわ……

…ね、みき

みき
は〜い！

苦笑するママ

着信メールを伝える音

みき
何の音？くまごろう、何の音だろう？

ママ
メールが届いたんだわきつと！

パソコンの前で説明書片手に再び奮闘するママ。

ママ

受信受信……あ！きてるきてる！パパから、パパからよ！

みきー！

気ままなみき

ママ

……で、この添付されたファイルをひらく……ってどうやるのかしら？サンタのおじさんに送る前に冒頭のタイトルが「みきちゃんがもらった夢のクリスマスプレゼント」になってるかどうか確認しないと……いけないわけで……ダブルクリックがダメならセミダブル！だめか……あああ、こんな時にサンタクローズがさあ〜と現れて力になってくれたり、なんてなったらいいんだけどなあ、さあ〜つつが無理ならぞお〜！でもいいわよ

サンタクロース「ぞお〜」っと言いながら登場。

サンタクロースはみきには見える為、隠れるようにしている。

サンタ

(声をひそめ) ああ！忙しいんだから！ああ、忙しい忙しい

初めてサンタにきづく

ママ

サンタのおじさんきてくれたの？

サンタ

うまくいってないんでしょう？

ママ

さすがサンタクロースさん！

サンタ

そんな時だけサンタクロースさんってさんとかけちやって

ママ

(甘えながら) ねえサンタクロースさん、添付ファイルが開かない

の！ねえねえ！

サンタ

わかったわかった！ああそれよりも何よりも、わしの姿はみきちゃんには見えてしまうから、あんまりおっぴらにはわしの場合動けんのじゃ、それをまずは理解しておくれ！

ママ

わかったわ！で、早く助けて！このファイルどうやったら開けるの？教えて！

サンタ

残念ながら教えることはできない……だからそのまま次のステップに進んでくれ、つまりそのファイルを今度はこのわしの小型パソコンに添付するんだ、本当は開いて確認した上でわしが最後に目を閉じて魔法をかけるというのが筋だが……いたしかたない
わかりました、じゃあ確認しないでそちらに送るわ

ママ

みきが遊んでいたボールがサンタの方向に転がってくる。

それを追ってくるみき。見つきりそうになるサンタ、居場所を変えながら、小型パソコンを動かしている。

受信メールを確認するサンタクロース

サンタ

よおし！これからはわしの出番だ！冒頭に「みきちゃんがもらった夢のクリスマスプレゼント」となっていればよしだ！

パソコン上のファイルに向かい、目をつぶって魔法をかけ始める。おまじないがピークになると突然、ピポピポピポピポとエラーメッセージ音が激しく鳴る。

みき

なんだなんだ！？

サンタ

「忘年会のお知らせ」？パパ！「忘年会のお知らせ」にはこの魔法はかかりません！

ママ

パパったら急いでで違うファイルを送ってしまったんだわ！

みき

なんだなんだ？

サンタ みきちちゃんに聞こえてるんだった、エラーメッセージ音気をつけな
きや

ママ どうしたらいい？

サンタ パパに、もう一度送信してもらおうよう伝えなくちやいかん

ママ そうね、メールするわ！

サンタ いや！メールはだめだ！決められたこと以外で使うと

この魔法はきかなくなる

ママ じゃあどうやって伝えるの？

サンタ 電話しかない！

ママ ……でも私携帯なんて持ってないし！

サンタ あたりまえ！ママはあちらの人、あちらのひとが携帯を持っていたら

可笑しいことだ！

ママ でしょ？つとということはこのへやの電話？

サンタ 当然！それしかない！

ママ
でも、みきにわかってしまうわ！私の体は見えなくても受話器が動

くのよ！怖がるわ！

サンタ
わしが協力する、とにかくやってみよう！

サンタ、ボールを転がしてみきの気を電話の場所と異なる方向
にもっていかせる。

ママ
もしもし！パパ？冒頭のタイトルが違うのよ！本当よ！だって「忘

年会のお知らせ」だもの！もう一度送りなおして大急ぎで！

受話器を置くママ

何とかみきの気を、他の方向に向けてはほっとしているサンタ

クローズ

ママ ありがとう……パパったら相変わらずのおつちよこちよいんだか

ら

着信メールを伝える音

みき 何の音？

みきもママもパソコンの方角に進む。

サンタ (小声で) そのままこっちへ添付して！

ママ わかったわ！

急ぐママ、途中でキーボードをたたいてしまうみき。

ママ
だめ！

サンタ
怒っても仕方ないよママ

ママ
わかってるわ……わかってるけど……送信したわ

サンタ
よしよし、じゃあ引き受けた！今度こそ「みきちちゃんがもらった夢
のクリスマスプレゼント」でありますように

おまじないのピークになると又、ピポピポピポのエラーメー

ッセージ音

みき
なんだなんだ？

サンタ
「新年会のお知らせ」パパ！「新年会のお知らせ」でもこのおまじ
ないはかかりません！

ママ
何てことなの全く！会社関係のファイルときつとごちやま

ぜになっちゃってしまってるのよ！もう一度電話するわ！

サンタ

ああ（ひとり言のように）天国に行ってしまったママの力だけでは、いくらわしの力を貸しても願いごとはかなえられん。

ああママ、わしの伝言を加えてもらいたい！ママの頑張りど。パパの頑張り、そのふたつの力が重なった時、その時にこそわしの魔法を加えると願いごとがかなうんだとね

ママ

わかったわ！あ！そうだ、今何時かしら？（へやの時計をみて）あと15分！？急がなくなっちゃ！

電話をかけるママ

みきの世話をするサンタ

♪ピポバ

パポピ　ピポバへピ

ピポパ　パポピ　ピポパペピ　この指一本で魔法をかければ

どんな願いごともかなえられる　でもでもでも

音、突然止まる

サンタクロースにママから届いた添付メールに魔法をかけるまたまた、ピポピポピポというエラーメッセージ音

サンタ　イベント企画書!?

がっかりするふたり

ピポパ　パポピ　ピポパペピ

この指一本で魔法をかければ

どんな願いごともかなえられる

でもでもでもでも

音、突然止まる

サンタクロースにママから届いた添付メールに魔法をかけるま

たまた、ピポピポピポというエラーメッセージ音

サンタ 「春の親睦会のご案内!？」

がっかりするふたり

同じ事を繰り返せし

サンタ 「夏の親睦会報告書」！？

がっかりするふたり

サンタ 「みきちちゃんがもらった夢のクリスマスプレゼント」！？

ふたり いいんじゃない！これで！

サンタ よし！じゃあこの魔法のかかるファイルを何枚かプリントアウトだ！ママ、悪いけどみきちちゃんの好きなCDをかけてあげて！プリンターの音でびっくりするだろうから

ママ 了解です！

ママ、嬉しそうに立ち振舞う。

みきの好きなクリスマスソングが流れてくる。

サンタ、プリントアウトされた何枚かの紙を持って外に出る。

ママも協力してその紙で紙飛行機を作り、へやに力いっぱい飛ばし始める。

飛行機たちは音を奏で光を放ちながらすごい勢いで飛びまわる。そして、クリスマスツリーやお菓子のブーツやプレゼントの箱やケーキたち、ぬいぐるみのくまごろうまでもがいつせいに動き出す。

そればかりか、さっきの紙飛行機はいつのまにか雪の妖精や光の妖精達に姿を変え、改めていつせいにへやの中に魔法をかける。すると、へやはたちまちクリスマスのショー会場に早代わり、ツリーやブーツやケーキたちに妖精たちも加わり、うたったり踊ったり楽器を鳴らしたりが繰り返される。

みき、びっくり仰天、そしてニコニコ顔。

外で様子を見ていたママ、サンタクロース、トナカイまでもが加

わり楽しんでる。

みきも、うたったり踊ったりのおおはしやぎ。

一時の楽しいひとときが過ぎてゆく。

暗くなつてゆく。

静かな音楽

眠ってしまったているみきとサンタクロース。

ママが静かに。パパに電話している。

ママ

そうなの！すつごく喜んじやって……うん、もう寝たわ！疲れたんだと思う。え？ううん、そうじゃない貴方のおかげよ、（時計を見てもう3分位しかない）あ！もう帰らなきゃ！愛してるわ！パパ！

実は目があいているサンタ、「愛してる」に反応して顔を上げる。

ママ うん、大丈夫！でもきてよかった！あなたとこんな風にお話しが出

来たなんて夢のようよ、あのへんてこなサンタの爺様！

反応するサンタ

ママ なくんて言ったら失礼よね

反応するサンタ

ママ でもあの人って変な人

反応するサンタ

ママ
でもとつてもいい人ね

反応するサンタ

ママ
じゃあ……文くるわ、さようなら

ママ、電話を切る

イントロ

ママ、みきのそばに寄りうたう

♪
びんぼうなび

おやすみ みき

おやすみ みき あなたのこの寝顔

又会えるのはいつの日か……

でもママは いつでも どんな時でも

あなたの心の中にいるわ

だから それまで ほんの少し さようなら

間奏

ママ
(みきに) みき、さようなら！パパをよろしくね

でもママは

いつでも どんな時でも

そばにいて守っているわ

だからそれまで

ほんの少し さようなら

ママ、みきのほっぺにキスをし、そっと姿を消してゆく。
ママの姿がなくなるとサンタが大きな声で泣き始める。

サンタ

ああ〜！

みき

(寝ぼけて) ママ……

サンタ

(あわてて) いけない！

急いでみきの体に触れてあやすサンタ

サンタ

(急にしおらしくなり) みきちちゃん、よかったねこの夢をかなえてく

れたのは君のパパとママなんだよ

窓をたたく音

窓の外でトナカイが待ちきれなくてしきりに手招きしている。

サンタ

じゃあね、来年また来るからね、さようなら……

サンタクローズ窓から外に出て消えてゆく

鈴の音

ひと間おくと、へやの時計がゆっくりと変化してゆき、午後6時
でストップする。

一本の電話

みき、起きない。

電話

こちらは留守番電話です、御用の方はピーっという発信音のあとおはなし下さい。

ピーという発信音

パパの声

みき！みきちちゃん！今日は早く帰れそうだよ、おへやの時計見て御覧！短い針と長い針がまっすぐになってるだろう？今6時なんだ7時までには帰れるよ。なんたって今日はクリスマスイブだからね、良い子にして待ってるんだよ！パパとみきのメリークリスマス！

音楽が静かに広がってゆく。

ぬいぐるみのくまごろうが歩いてみきのそばに来て布団を直してあげ、隣にそっと横になる。

静かに幕